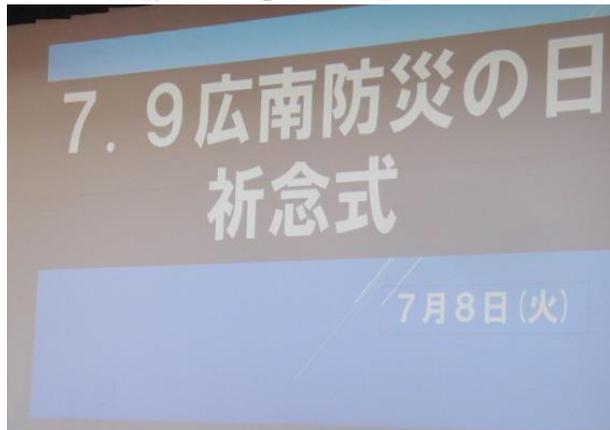


令和7年7月8日（火）

「7.9 広南防災の日」祈念式を行い、広南学園の児童生徒・地域の方々・教職員が、広南地区の災害の歴史を継承し、災害に強い広南地区のまちづくりを協働して進める意識を高めました。最初に代表児童生徒が「誓いの池」に折り鶴を捧げました。そして、昭和42年に発生した集中豪雨により、広南地区で犠牲になられたの方々のご冥福を祈り、黙とうを行いました。その後、代表児童生徒が誓いのメッセージを朗読しました。また、地域の防災リーダーさんが、昭和42年の集中豪雨や平成30年の西日本豪雨災害を踏まえた防災活動について話をされました。

1・2年生が、水泳指導のまとめで着衣水泳を行っていました。万が一に備え、救助が来るまでの対応などを指導しました。

「7.9 広南防災の日」祈念式を行いました



開会の言葉を述べる児童委員



誓いの池に折り鶴を捧げました



児童委員が誓いの言葉を述べ、折り鶴を献納



昭和42年集中豪雨の犠牲者のご冥福を祈り、黙とう



「誓いの碑」碑文を5年生児童委員が朗読



防災リーダーの石田さんのお話



お礼の言葉を述べる8年生



算数で、1学期のたしかめテストを行う1年生



2年生も算数のたしかめテストを行っていました



「あの雲のように」をリコーダーで吹く3年生



「つないで組んで素敵な形」を作る4年生



栄養教諭の食育指導で栄養素の働きを学習する5年生



習字で、「湖」を練習する6年生

